

# W A K O C I R C L E



## CONTENTS

- CAMPUS SNAP (他学科生にお薦めする専門科目)
- なるる! 和光大学マスターII
- 和光はでな見聞録/伝書ばとん
- Club Activities (混声合唱団)
- 授業アンケート結果
- MY CHOICE (小林茂先生)
- OUR NEIGHBORS (旧白洲邸武相荘 牧山館長)

和光大学 通信

No.

141

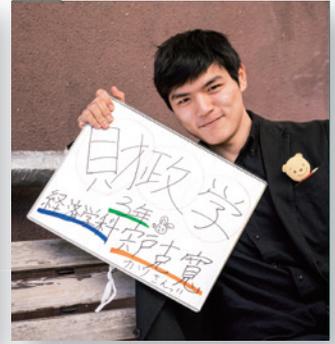
2018/04/01

# CONTENTS

WAKO CIRCLE No.141

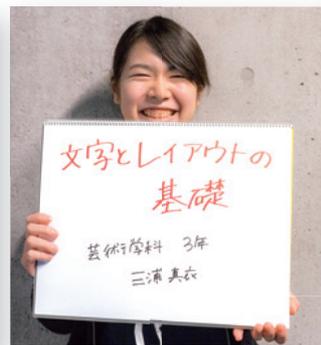
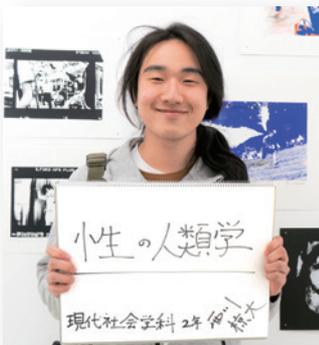
2018/04/01

- 02 CAMPUS SNAP (他学科生にお薦めする専門科目)
- 03 なれる！和光大学マスターⅡ
- 06 和光はてな見聞録 (和光大学同窓会)  
伝書ばとん (杉浦郁子先生)
- 07 Club Activities (混声合唱団)
- 08 授業アンケート結果
- 09 学生スタッフ募集
- 11 Campus Information
- 13 新任教員の紹介・退職される教員の紹介
- 14 MY CHOICE (小林茂先生)  
OUR NEIGHBORS (旧白洲邸武相荘 牧山圭男さん)



# CAMPUS SNAP

- 他学科生にお薦めする専門科目は何ですか？ -



# なれる！ 和光大学マスターⅡ

WAKO CIRCLE 136号で掲載した企画の第2弾です。  
今回は、大学内の癒しのスポットを中心にご案内いたします。  
皆さんは急な休講など時間が空いてしまった時、居場所に困ったことはありませんか？メジャーな場所（食堂・学生ラウンジ）以外でも、ゆっくりできるスペースがあります。  
魅力的な展示等を行なっている場所もご紹介しますので、ぜひご確認ください。

## 地図の見方

- ゆっくり出来る場所 … ★
- 展示等も楽しめる場所 … ★
- 困ったとき役立つ場所 … ★
- WAKO CIRCLEの  
バックナンバー配架場所 … ★  
(136号も併せてご覧ください)



## A棟

★ 学科資料室（W学科はG棟）  
学部や学科ごとに資料室がある。  
8F 芸術学科資料室前に作品展や美術館のポスターなどもあり。（割引券も）

★ 3F 学生支援室  
落とし物や忘れ物を預かってきている。

★ 2F エントランス  
レポートの提出ポストと  
飲食OKのフリースペースあり。

★ ★ 1F ロビー  
水槽があり、様々な生き物を展示。入ってすぐのラックにWAKO CIRCLEバックナンバー配架。



B棟 銅像前広場  
パフォーマンスサークル『WAP』の練習が見られるかも！



梅根記念図書・情報館 / 梅根記念室  
本だけでなく、実は誰でもノートPCやビデオカメラなどの機材が借りられる！  
梅根記念室では様々な展示も行われている。

## G棟



- ★ 3F 地域・流域共生フォーラム  
鶴見川流域に生息する  
生き物たちを展示している。



- ★ 2F ホワイトギャラリー  
主に芸術学科の学生が  
展示をしている。

- ★ 1F 学生相談センター

- ★ 1F 医務室

この2カ所はP11に説明あり。

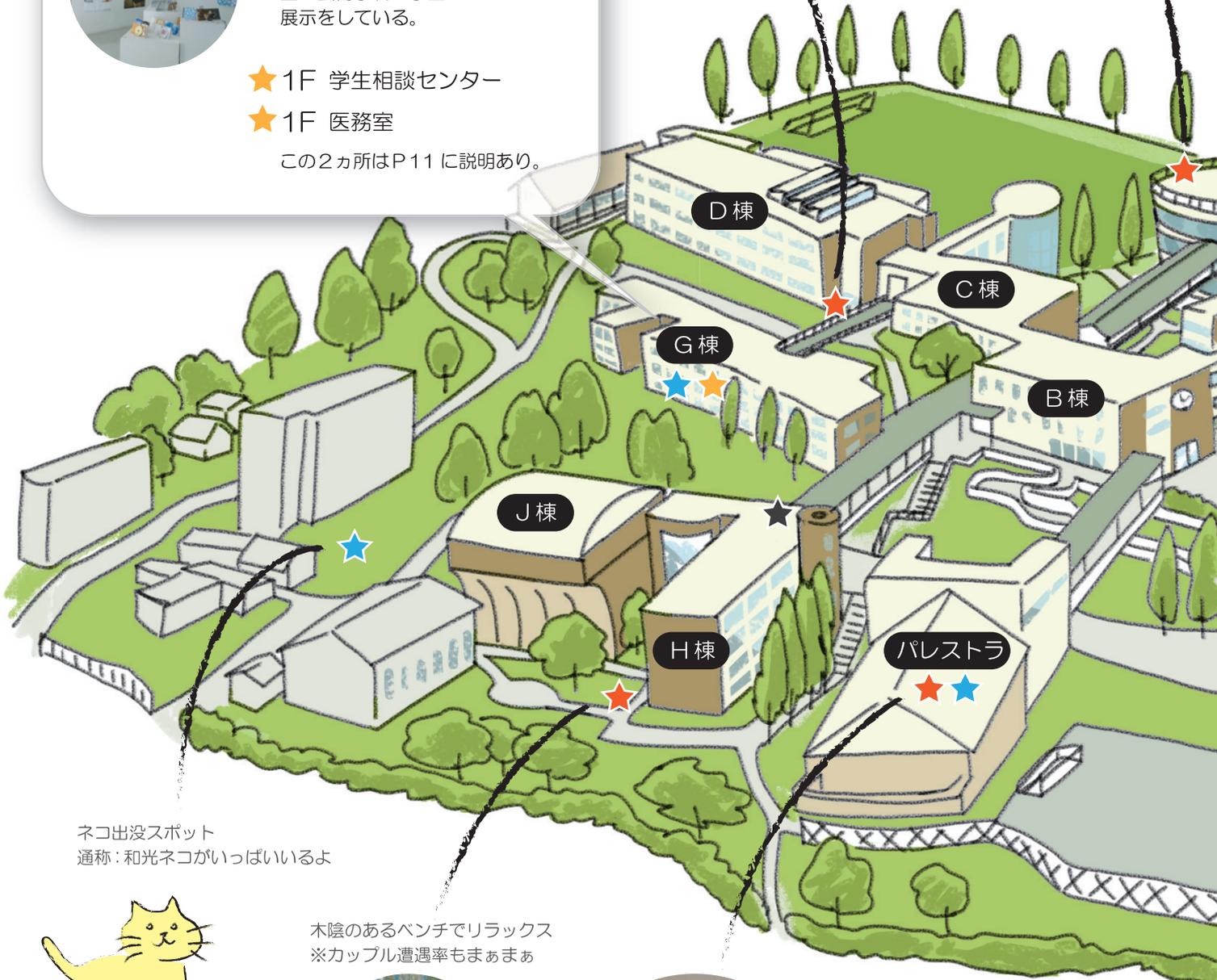


池を囲む  
ベンチがあるよ

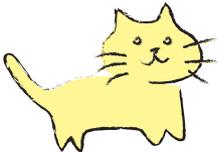


E棟 屋上

天気の良い日は  
ランチもできる！  
3F ロビーには飲食 OK の  
フリースペースあり。



ネコ出没スポット  
通称：和光ネコがいっぱいいるよ



木陰のあるベンチでリラックス  
※カップル遭遇率もまあまあ



パレストラ 4F

作品展示 & フリースペース  
油絵の展示などを見ながら  
くつろげる。

和光大学では、学生が教室や物品を利用することができます。それらの申し込み方法を紹介します！

## 物品貸し出し

1 カ月前から予約が可能。  
貸し出し期間は原則として  
1 週間以内となっている。

### 1 使用願を書く

学生支援室に設置してある  
『物品使用願』に必要事項を記入し提出する。

### 2 完了

『物品使用許可書』を受けとることで  
利用可能となる。

#### 主な貸し出し備品一覧

- ・調理器具（但し：集会室のみ使用可）
- ・スクリーン
- ・プロジェクター
- ・マイク・アンプセット
- ・CD・MD ラジカセ
- ・ディムパック（調光器）
- ・机・椅子
- ・暗幕
- ・延長コード
- ・ドラムリール
- ・工具類
- ・救急医療用バッグ
- ・清掃用具
- ・ソフトボール用具一式
- ・バドミントン用具一式
- ・卓球用具一式
- ・バレーボール
- ・バスケットボール
- ・サッカーボール
- ・フットサルボール

スポーツ用具は、体育館「パレストラ」管理センター  
(3F) で貸し出しを行っている。

#### 【お問い合わせ先】

学生支援室 A棟3F TEL044-989-7490

\*図書・情報館でもパソコン等の  
貸し出しを行っています。  
詳細は大学HP等をご確認ください。

## 教室貸し出し

A棟3階学生支援室にあるパソコンで  
利用予約を行うことができる。  
原則として、一週間前から予約ができる。

### 1 パソコンから選択

A棟3階学生支援室にあるパソコンで、  
教室一覧と時間を確認し、利用したい  
時間帯の教室をクリックする。  
埋まっている教室は、青やオレンジで  
表示されているので、白い部分を選択する。

### 2 予約

利用時間帯と名前、学籍番号など  
必要事項を記入するページが出てくるので、  
必要事項を記入して、予約ボタンを押す。

### 3 仮予約が完了

予約した時間帯が茶色で表示されたのを  
確認する。これで仮予約が完了となる。

### 4 予約の申請

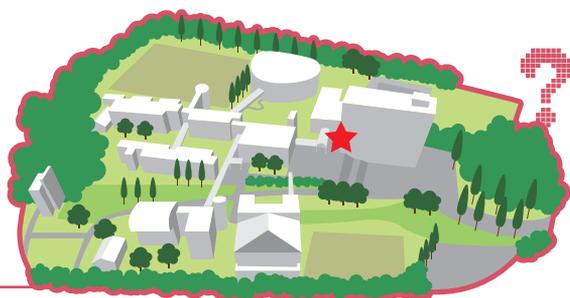
パソコンが置いてあるところの横にある、  
カウンターで職員に教室予約を申請し  
学生証を渡す。

### 5 本予約が完了

職員から教室利用許可書をもらい  
本予約が完了となる。

# 和光 はてな？ 見聞録

普段の学生生活ではなかなか知ることのできないモノや場所を調査し、光を当てていく連載企画。



## 第11回 『和光大学同窓会』

A棟2階エントランスのオープンスペースに、和光大学同窓会のことがよくわかる掲示板がある。同窓会についての詳しい案内を始め、同窓会主催の現役生向け企画案内や卒業生による催し物案内などを随時掲載している。

そして、A棟4階に上がって、エレベーターを降りて左側、N-412に和光大学同窓会事務室はある。こちらは残念ながら、いつ行っても・・・というわけにはいかず、原則として、毎週月曜日の11時～15時の間のみ開室し、事務局員が在室している。事務室の中には、事務机やパソコンの他に来客用のスペースがあり、ゆっくりと過ごすことができる。

和光大学は創立50周年を数え、卒業生たちは和光大学で学んだことを活かして全国各地域に根を張り、百人百様の人生を懸命に歩んでいる。そんな卒業生どうしの交流を、母校である「和光大学」とそこで学ぶ学生を応援することにつなげる、どこにもない新しい組織を目指して、「和光大学同窓会」は2012年に発足した。

「和光大学同窓会」は、卒業生と現役生の協働で、「和光大学」というダイヤモンドにさらに磨きをかけたいと考えていて、その活動

には、卒業生のみならず、中途退学者、教職員に加え、現役生も準会員として参加することができる。

在学生向けの主な活動は、学生の学びを支援する和光大学学生研究助成金への寄付や、教員や福祉の仕事に従事している卒業生が、現役生に現場の魅力を伝える企画を学内で実施している。

今後も学生向けに様々な企画を行うので、掲示板や下記HPをチェックして欲しい。そして、同窓会の活動に興味を持った方がいたら、開室時間内に直接事務室に来ていただくか、下記アドレスに連絡をいただきたい。

和光大学同窓会 HP <http://wako-daigaku-dousoukai.info/>

Eメール [dousoukai@wako.ac.jp](mailto:dousoukai@wako.ac.jp)



※掲示板写真、イベント写真

# 伝書ばとん

毎回共通の質問を投げかけ、先生から学生へ、学生から先生へとバトンをつないでいく連載企画。

## 「今一番アツくなれるものは何ですか？」



現代社会学科 杉浦 郁子 先生

介していきたい。

先生がボイストレーニングを始めたのは、年齢とともに滑舌が悪くなったと感じ始めたからだ。また、授業中に声がかすれたり、息が切れたりするようにもなった。そこで、半年ほど前から月2回、家の近くの教室に通い個人レッスンを受け始めた。

レッスンではまず、腹式呼吸のやり方から学ぶ。横隔膜を下げ、肺を広げて息を吸い、安定的に吐いていくことで、声を支える。声は、前方ではなく、後頭部の後ろに向かって出すイメージをもつ。鼻腔に音を響かせることが大切だ。

ボイストレーニングの教室では、音が出る仕組みや身体部位の動き方を丁寧に説明してくれるという。筋肉の使い方を理屈で理解で

皆さんは、声を発する時に何かを意識しているだろうか？

今回、杉浦先生に「ボイストレーニング」について語っていただいた。レッスンを通して、喉を痛めず力強い声を発する方法を学んでいる最中だという。先生の「アツくなること」のお話と共に、発声のポイントを紹介

きる点が、先生には合っているようだ。また、自分が教わる立場になることで、よりよい教え方を考える機会にもなっているとのこと。ボイトレの先生は、生徒一人ひとりのレベル、声の質や癖、その日の体調などに合ったレッスン・メニューを組むことで、やる気を引き出してくれる。人には様々な学び方がある、という気づきにつながっているという。

このようなお話を聞いて感じるのは、先生の「良い授業をしたい」という気持ちだ。学生としては、そのような姿勢に感謝するとともに、仕事に対する向上心の高さを見習っていききたいと思う。現在は、レッスンで歌の練習をしている。1曲を力強く歌い通すことが当面の目標だ。遠い先の目標は、英語の歌を歌うこととピアノで弾き語りすることだそう。

「ただ思いっきり声を出すだけでも爽快で楽しい」ということなので、皆さんも今回の話を参考に心地よい発声を目指してみたいか？

杉浦先生がばとんを繋ぐのは、現代社会学科3年の石田 悠真さん。次回もお楽しみに！

(文＝野内)





Club Activities

# 混声合唱団



## 【概要紹介】

我々、混声合唱団は30年以上前に結成された、歴史ある団体です。活動内容は主に、毎年2月に開催される定期演奏会に向けての合唱練習となります。有名な合唱曲はもちろん、洋楽からアニソンまでかなり幅広く歌っています。毎週月水金の授業終わり、3時間ほどが活動時間です。通

常練習に加え、月に2回ほど外部からボイストレーナーの先生をお呼びしてのボイストレーニングや、プロのピアニストの先生との伴奏練習もあります。現在は10人ほどで活動していますが、その分1人1人が確実にレベルアップすることができます！！

## 【年間スケジュール紹介】

・年2回の学内コンサート

夏と冬（たまに秋）に大学内でのコンサートを行います。小さな舞台での体験を積み重ねることで、徐々に人前で演奏することがクセになってきます…！

・夏と冬の2回の河口湖合宿

和光大学の休暇は短いですが無駄にはしません！河口湖での合宿（夏は4泊5日、冬は2泊3日）があります。昼間はとにかく合唱漬けですが、夜になればメンバー同士でお菓子パーティーをしたり、最終日の夜にはバーベキューやアンサンブル大会など、しっかりひと夏の思い出も作れて、ついでに歌も上手くなることができます。一石二鳥。

・地域の合唱祭への参加や大学祭での出店や出演

11月にある町田合唱祭への参加が、1年生の初めての大きな舞台です。毎年好評をいただいています。また大学祭にも毎年、出店しています。過去にはわたあめ、カレー、うどんを販売しました。ステージへの出演もします。

・定期演奏会

全てはこのために！！1年間血のにじむような！！練習をします！！例年300人ほど収容できるホールでの演奏会となります。全曲歌い切った後の達成感や感動は、かなり貴重な体験です…！

所属するメンバーのほとんどが大学から合唱を始めているので、初心者でもまったく心配ありません！（楽譜が読めない上級生もたくさんいます…！）とりあえず1年続ければ絶対に歌が上手くなります！！確実です！！

興味のある人はツイッター（wako\_konsei）に連絡してもらおうか、新歓コンパなどに来てくれるとお話できます。一緒に楽しい大学生活をおくりましょう！

また特に顧問の先生など大人がいないので、演奏会の準備や手配はすべて学生がやっています。就活に必要な計画性や主体性が身につくこと間違いなしです！

現代社会学科3年 横田華恵



# 2017年度前期 授業アンケート結果

和光大学が6～7月に実施した2017年度前期授業アンケート集計結果がまとまりました。

このアンケートは、和光大学FD推進委員会が実施するもので、和光大学の教育の現状を把握し、授業改善につなげていくものです。

個別のアンケート結果はそれぞれの授業を担当する教員に報告し、授業の改善に役立てています。また、全体の集計結果を分析して、和光大学の教育のより一層の充実をはかります。

## 《実施日程・調査方法》

アンケートの実施期間は、6月26日(月)～7月1日(土)の一週間でした(一部の科目では一週間前や一週間後に実施しました)。対象とした科目は、大学院科目・集中講義科目を除いたすべての開講科目です。ただし、通年科目、前期・後期連続して受講する科目については後期に実施しました。

調査の方法は、マークシート方式から、今年度より和光ポータルでの回答に変更となりました。原則、当該の授業中に学生が回答する時間を取っています。大きく分けて3つの項目について回答を求めました。項目Ⅰは出席状況について1問、項目Ⅱは授業の内容や形態について8問、項目Ⅲは授業の改善点について1問(複数回答可)でした。

## 《集計方法》

みなさんの回答は、コンピュータで集計し、大学全体のほか、科目ごと・学科ごと・課程区分ごとの結果を集計しました。

## 《アンケート回収率》 \*小数点第2位以下四捨五入

総履修者数	24347名
回答件数	10589名
回答率	43.5%
前年度回答率	54.8%
(回答率Ⅱ回答件数/総履修者数)	
対象科目数	505科目
実施科目数	483科目
実施率	95.6%
前年度実施率	89.9%
(実施率Ⅱ実施科目数/対象科目数)	

## 《総評》

集計結果を見ると、全体として評価が高いのはⅠ「授業内容の周知」、Ⅱ「教材等の準備」、Ⅱ「4」「教員の熱意」といった要素でした。一方で項目Ⅲでは「もっと分かりやすく説明してほしい」「もっといい板書をしてほしい」「もっと理解しやすい教科書や資料を使ってほしい」などの回答が多く、授業内容の理解度を向上させるために、板書や資料の改善に慎重に取り組みが必要であると考えます。そして今回Ⅱ「学習時間」を尋ね、みなさんの実態を把握することができました。

この結果を受け、引き続き大学として授業の改善方法を検討していきます。学生の皆さんには本年度も引き続きアンケートを実施しますので、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

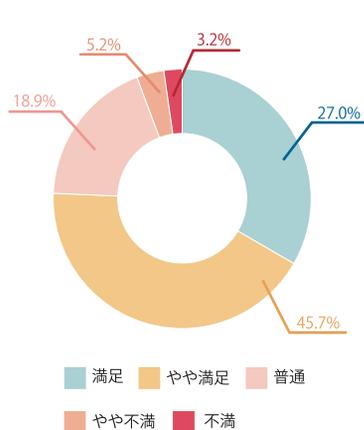
また、後期のアンケート結果は大学ホームページにて公開しています。

担当 企画係

## 全体の集計結果

Ⅰ-1	この授業に、これまでにどのくらい出席しましたか？	すべて出席した 39.0	1～2回 欠席した 40.4	3分の2程度 出席した 15.7	3分の1程度 出席した 3.1	ほとんど 出席しなかった 1.8
Ⅱ-1	講義要目やオリエンテーションは、この授業の内容を正しく伝えていた	31.3	51.4	どちらとも 言えない 13.6	あまりそう 思わない 2.4	まったく そうは思わない 1.3
Ⅱ-2	この授業では、適切な教材・機材・資料などが準備されていた	32.8	48.4	13.8	3.2	1.8
Ⅱ-3	この授業で教員は学生とコミュニケーションを積極的にとろうとしていた	28.9	39.9	21.7	6.7	2.8
Ⅱ-4	授業準備や話し方を通じ、この授業に対する教員の熱意を感じた	35.3	44.0	15.8	3.0	1.9
Ⅱ-6	この授業の内容をじっくりと理解できた	17.5	46.5	26.0	6.9	3.0
Ⅱ-7	この授業を受けて好奇心が刺激され学習の意欲がわいた	22.2	41.1	24.3	8.0	4.5
Ⅱ-8	総合的に判断して、この授業に満足している	27.0	45.7	18.9	5.2	3.2
Ⅱ-5	この授業のために、1週間あたり、どのくらい学習(予習・復習・課題やレポートなど。授業時間は含まない)しましたか	120分以上 5.7	60～119分 7.7	30～59分 15.5	1～29分 21.8	していない 49.3

### 総合的満足度(設問Ⅱ-8)



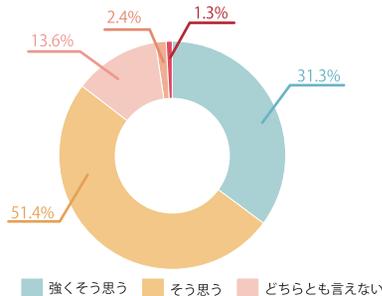
### 選択項目Ⅲ

授業の開始・終了の時刻を守ってほしい	377
学生のおしゃべりなど迷惑な行為をやめさせてほしい	743
もっと理解しやすい教科書や資料を使ってほしい	822
もっといい板書をしてほしい	760
もっと分かりやすく説明してほしい	1,165

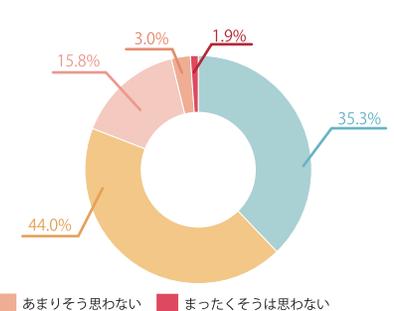
### 選択項目Ⅲ

成績評価の基準をより明確にしてほしい	569
学期中の授業スケジュールをもっと明確にしてほしい	286
質問や相談にもっといい対応してほしい	250
より適切な広さの教室を用意してほしい	299
パソコンなどの機器をもっと整備してほしい	352

### オリエンテーション等で 授業内容を正しく伝えていたか(設問Ⅱ-1)



### 教員の熱意を感じたか(設問Ⅱ-4)



# 学生スタッフの募集

## オープンキャンパススタッフ

たくさんの受験生、保護者の方が来場するオープンキャンパスで、受付や案内、キャンパスツアーなどを担当する学生スタッフを募集します。元気で責任感のある方や人と話すのが好きな方、歓迎です！アルバイト登録制。4月から受付開始予定。



### ●特徴

- ・和光大学のおもしろさや学び方を受験生に伝えることが出来ます。
- ・オープンキャンパス前には、スタッフミーティングや研修会を実施。初めての方でも自信を持って当日を迎えられます。
- ・研修や勤務を通じて、他の学生スタッフと繋がりが出来るので、人間関係が広がります。

- 申込・問い合わせ：入試広報室（A棟1階）まで

## ノートテイカー

ノートテイカーとして、障がい学生の授業をサポート

授業中、聴覚障がい学生や肢体不自由学生の隣に座り、音情報を書き留めるノートテイカーを募集しています。現在約50名の学生がノートテイカーとして活躍中です。科目数に応じた謝礼あり。

### 特徴

- 日常のノートテイクや交流会などを通じて、障がい学生、他のノートテイカーとの繋がりができ、友人も増えます。
- ノートを取る力や話を要約する力が身について、自分の勉強や就職活動に役立ちます。
- 初めての人でも安心して取り組めるように、基礎技術の講習会を実施しています。
- 人の役に立つのが好きな方、大学に入って新しいことに挑戦してみたい方、パソコン入力が得意な方、ぜひ応募してください。

- 申込・問い合わせ：学生支援室（A棟3階）まで



## 広報冊子作成スタッフ

『WAKO CIRCLE』をつくり編集の腕をみがく

毎年発行している広報冊子の作成をしていただける方を募集します。

### 特徴

- この冊子『WAKO CIRCLE』は学生スタッフとともに作成しています。企画、取材・執筆、撮影、レイアウトなど、編集作業に興味のある学生をお待ちしています。謝礼あり。

- 申込・問い合わせ：企画室（A棟1階）まで



## Let's Read Project

<図書・情報館で、本にまつわる企画にたずさわる>

読書や本にまつわる企画・イベントを計画・実行する「Let's Read Project」のメンバーを募集しています。

「選書ツアー」の開催や館内の常設コーナーでのテーマ別企画本棚の公開、ビブリオバトルの開催など、新たなアイデアも続々登場しています。

### ●特徴

- ・学年も所属学科も多様な学生が集まっているので、館内に設けられたLRPルームでは、本やマンガなど、いろいろなジャンルの話題で交流できます。
- ・ポスターやチラシ制作などを通じて、表現のスキルを身につけることができます。

### ●学生メンバーからの声

選書ツアーに参加したり、館内の本をセレクトして本棚を作ったりするなかで、自分が知らなかった本の世界を知るおもしろさ、自分が紹介した本を読んでもらえる楽しさを経験できました。

- 申込・問い合わせ：図書・情報館（3階レファレンスカウンター）まで



## 対面朗読 朗読者

<対面朗読で、視覚障がい学生をサポートする>

### ●業務内容

(対面朗読サービス：視覚障がい学生の図書・情報館利用を援助するために実施)

1年間（または半期）、授業の空きコマに視覚障がいのある学生とペアを組み、本やプリントの代読、資料探しのお手伝いなどの、図書・情報館利用のサポートをする学生を募集しています。週1コマ。年2回朗読料を支給しています。

### ●特徴

- ・年度初めに募集し、授業の空き時間をもとに調整します。
- ・図書・情報館の仕事や調べものに関心のある方、人の役に立ちたい、視野を広げたいという方、ぜひ参加してください。

- 申込・問い合わせ：図書・情報館（3階レファレンスカウンター）まで



## 情報保障団

情報保障団として、障がい学生をサポート

入学登録や学科オリエンテーションなどでの、要約筆記（パソコンテイク）を行う「情報保障団」メンバーを募集しています。

### 特徴

- 定期的に練習会を開催しますので、パソコンテイクが初めてという方も大歓迎です。（謝礼あり）

- 申込・問い合わせ：学生支援室（A棟3階）まで



# Campus Information

事務局からのお知らせ

## 事業室 A棟3階

●通勤・通学時のマナーについて  
やむを得ず自動車を利用しなければならぬ方以外に駐車スペースを確保することはできません。徒歩・スクールバスでの通学・通勤をお願いいたします。

また、道いっぱいに広がって歩く、たばこのポイ捨て、夜間の大声での談笑など地域住民の方から苦情が届いています。思いやる心を持って通行するよう心掛けてください。

## 教学支援室 A棟2階

●学科別オリエンテーション

4月6日(金)、7日(土)、9日(月)に学科別の学年指定オリエンテーションが行われます。学生証持参の上、必ず出席してください。詳細は、各学科の掲示板または大学ホームページで確認してください。

●履修登録

授業の履修登録は「和光ポータル(Webシステム)」で行います。和光大学アカウントが必要となるので、自分のユーザー名とパスワードの確認をしておいてください。

履修登録期間 4月19日(木)～22日(日)

履修訂正期間 4月30日(月)・5月1日(火)

●履修相談

学修計画や「和光ポータル」での履修登録のことなど、教学支援室窓口で相談に応じています。履修登録単位数の上限などは、「学修の手びき」をよく読んで確認してください。

●前期授業開始

前期(大学院は春 semester)の授業開始は4月10日(火)です。

## 学生支援室 A棟3階

●学生用ロッカーについて

貸与期間は18年12月末まで、利用料は年間千円です。応募者多数の場合は抽選をします。

●受付期間 4月10日(火)～20日(金)

●セミナーハウスの利用について

和光大学セミナーハウス「鶴舞青年の家」を、サークルやゼミの合宿で利用できます。体育館、テニスコート、グラウンドもあり、バーベキューもできます。利用の際には1か月前までに手続きを行ってください。

●利用可能期間 4月、7～9月、2月

●学生相談センター

【044-9499-00004】  
月～金の週5日、カウンセラーが相談に応

じています(1コマ45分、予約制)。予約の詳細についてはG棟1階学生相談センターまでお問い合わせください。

## 医務室 G棟1階

●健康診断と再検査等について

健康診断(在学生)は、4月6日(金)、7日(土)、9日(月)に行います。健康診断で再検査や校医面談を指示された方は、お伝えした実施日時に必ず医務室に来てください。

●健康診断証明書について

大学で健康診断を受け、かつ再検査等指示をすべて済ませた方のみ、5月中旬から自動発行機で発行ができます。ホームページや掲示板などで発行開始日を案内する予定です。詳しくは医務室までお問い合わせください。

●感染症への注意と予防

37度5分以上の発熱や体調不良時は、何らかの感染症にかかっている場合もありますので、登校前に受診するなどの対応と普段の予防をお願いいたします。

## キャリア支援室 A棟3階

●4年生の皆さん

求人検索の方法・応募書類の作成や提出・面接対策など、個別相談で対応しています。将来の可能性を広げて就職活動に挑戦してください。

●3年生の皆さん

各企業は3年生向けに夏季インターンシップを実施します。社会人と接する貴重なチャンスです。興味のある企業・団体で積極的に経験しましょう。キャリア支援室で、各企業から届く案内を見ることができません。

●保証人の皆さま

学年に関係なく、進路決定のサポートを行っています。就職活動など進路について学生本人が迷っている際は、足を運ぶようにお声掛けください。

## 企画室 A棟1階

●学生研究助成金の募集

学生で学術研究等に顕著な成績を上げられると思われる個人またはグループを対象に、学生研究助成金を支給します。

●給付額 1件5万円以内

\*グループは場合により増額あり。ただし10万円を超えないものとする。

●受付期間 5月1日(火)～31日(木)

●授業アンケートについて

17年度に実施した授業アンケート結果をホームページで公表しています。

●オープン・カレッジばいであのご案内

どなたでも受講できる市民講座です。本学在生は受講料が5分の1になります。企画係までお問い合わせください。

## Schedule

# 4 April

**4 (水)** 新入生健康診断

**5 (木)** 入学登録  
父母懇談会

学科別オリエンテーション (※)  
在学生健康診断  
**6 (金)** 日本学生支援機構奨学金申請説明会①  
東京工芸大学単位互換オリエンテーション①  
短期語学留学オリエンテーション  
資格課程オリエンテーション (※)

学科別オリエンテーション (※)  
在学生健康診断  
**7 (土)** 資格課程オリエンテーション (※)  
再入学生オリエンテーション

学科別オリエンテーション (※)  
在学生健康診断  
**9 (月)** 日本学生支援機構奨学金申請説明会②  
東京工芸大学単位互換オリエンテーション②  
資格課程オリエンテーション (※)  
編入学・転部障科生オリエンテーション

**10 (火)** 前期授業開始

**19 (木)** 履修登録  
(～4月22日まで)

# 5 May

**1 (火)** 学生研究助成金の募集受付  
(～5月31日まで)

(※) 詳細は、オリエンテーション日程表を確認してください。

## 図書・情報館 図書館部門

●図書・情報館の利用について  
学習・研究をサポートするため、図書館と情報センター機能を複合的に提供しています。入館および貸出、施設利用には学生証が必要です。必ず持参してください。

## 図書・情報館 情報部門

●和光大学アカウントの発行について  
学内のコンピュータや無線LANを利用する際には「和光大学アカウント」(ユーザ名とパスワード)が必要です。新入生には学生証と同時に配布されます。

●スキルアップ講習会のご案内  
基礎から応用ガイダンスまで、スキルアップするための講習会を行っています。参加数に応じて、オリジナルグッズがもらえる、ポイントラリーも実施します。

●Let's Read Projectの報告書を配布中  
学生が主体となり、本にまつわる様々なイベントや活動を企画・実行する「Let's Read Project」17年度の活動をまとめた冊子を配布しています。どうぞご覧ください。

●メディア室の自習利用時間について  
メディア室の自習利用時間は以下のとおりです。どうぞご利用ください。

●集中講義・補習講義期間・試験期間  
通常授業期間(5月のGW明け以降)  
平日9時～17時50分(最終受付17時20分)  
平日9時～16時50分(最終受付16時20分)

## 和光大学同窓会

●同窓会運営メンバー募集中  
現役生大歓迎!

●同窓会の活動を楽しく、意義のあるものにするために力を貸してください!

●和光大学同窓会作品展第五回「おかがみ」実行委員

●地方支部幹事(山梨・北海道・沖縄・九州他)

●同窓会会報寄稿者(近況報告・イラスト・漫画・お店、書籍等の紹介など)

●詳細はHPをご覧ください。Eメール・FAXにてお問い合わせください。

Eメール: tousukai@wako.ac.jp  
FAX: 044-949-0008

## 奨学金制度

●輝け! 未来の和光ダイヤモンド  
和光大学成績優秀者奨学金

【対象】2～4年次生  
【給付額】42万5千円(後期分授業料)

【採用人数】上限8名  
【申請時期】4月中旬～4月下旬

【選考基準】学力基準  
●輝け! 未来の和光サファイア  
和光大学給付奨学金

【対象】2～4年次生  
【給付額】42万5千円(後期分授業料)

【採用人数】上限70名  
【申請時期】6月上旬～6月下旬

【選考基準】学力基準および家計基準  
●日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金の貸与を新たに希望する方は、申請説明会を開催しますので、左記のうち、どちらかの説明会に必ず出席してください。(※内容はどちらも同じです)。

【日時】①4月6日(金) 12時20分～  
②4月9日(月) 12時20分～

【場所】E棟101教室

※高校在学時に日本学生支援機構奨学金採用候補者に決定した方は出席する必要はありません。

●私費外国人留学生在対象とした奨学金  
私費外国人留学生在対象の説明会を開催します。

【日時】4月11日(水) 12時20分～

【場所】A棟4階第2会議室

●留学生歓迎会  
日時・場所については、必ず事前に掲示板・HP等で確認してください。

新任教員の紹介(18・4・1付)

- ①最終学歴
- ②主な経歴
- ③専攻分野
- ④趣味・特技



●心理教育学科  
池野 正晴(いけのまさはる)  
①東北大学大学院教育学研究科博士課程前期課程修了  
②高崎経済大学教授、同大学院教授、同附属高校校長、群馬大学大学院等兼任講師  
③算数・数学科教育学、教育人間学、授業論  
④乗馬、遺跡巡り、ウォーキング



●心理教育学科  
辻 直人(つじなおと)  
①東京大学大学院教育学研究科博士課程修了  
②明治学院歴史資料館研究調査員、北陸学院大学教授  
③日本教育史、教育学  
④80年代の洋楽鑑賞、語学、野球観戦、テッサン



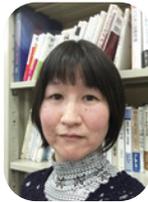
●経済学科  
齋藤 邦明(さいとうくにあき)  
①東京大学大学院経済学研究科単位取得退学、博士(経済学)  
②日本学術振興会特別研究員、立教大学経済学部助教、名古屋経済大学経済学部准教授  
③日本経済史  
④映画鑑賞、旅行、猫と遊ぶこと



●総合文化学科  
名嘉山 リサ(なかがやまりさ)  
①コロンビア大学アメリカ研究科修士課程修了  
②沖縄工業高等専門学校総合科学科准教授  
③映画研究、アメリカ研究  
④映画鑑賞、旅行、ジャズ鑑賞



●心理教育学科  
熊上 崇(くまがみたかし)  
①筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程修了  
②家庭裁判所調査官、立教大学コミュニケーション福祉学部  
③司法犯罪心理学、発達障害心理学  
④野球、ギター(特にブルースギター)



●現代社会学科  
小野 奈々(おののなな)  
①筑波大学大学院人文社会科学系研究科社会科学専攻一貫制博士課程修了  
②信州大学経済学部大学院経済・社会政策科学研究科(地域社会イニシアティブ・コース)助教(大学院 GP)  
③環境社会学、ポランティア論  
④喫茶店でお茶を飲むこと



●経営学科  
海老原 諭(えびはらさとし)  
①早稲田大学商学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学  
②早稲田大学助手、国際医療福祉大学専任講師  
③会計制度論、医療法人会計  
④音楽鑑賞(吹奏楽)



●心理教育学科  
粕谷 亘正(かすやのぶまさ)  
①東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了  
②常磐大学准教授、白百合女子大学、埼玉原立大学ほか非常勤講師  
③保育学、保育者養成  
④海外旅行



●心理教育学科  
韓 仁愛(はんいんえい)  
①日本福祉大学大学院社会福祉学専攻博士後期課程単位取得満期退学  
②帝京平成大学専任講師・青山学院女子短期大学非常勤講師、中野区合同研究(乳児)の研修担当、大田区公開保育(乳児)の研修担当  
③乳児保育、歴史  
④犬の散歩



●経済学科  
酒井 善夫(さかいよしお)  
①一橋大学商学部卒業  
②Giorgio Armani Japan 取締役副社長、Yves Saint-Laurent Japan CEO、Bally Japan 代表取締役  
③ブランドビジネス、ブランドマーケティング  
④ゴルフ



向かって左から山田先生、梅原先生、大瀧先生、行田先生

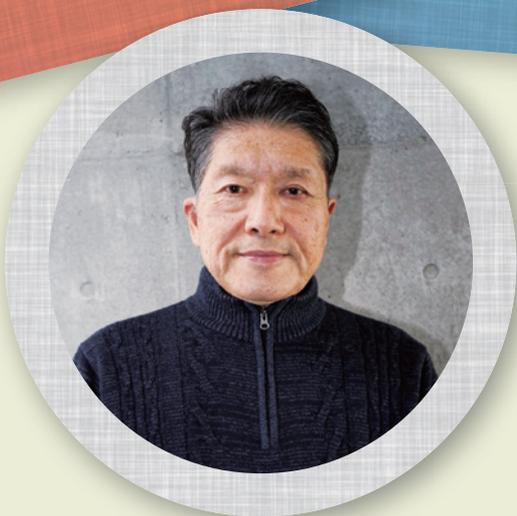
退職教員の紹介(18・3・31付)

●行田 稔彦(こうたとしひこ)  
現代人間学部特任教授。  
和光小学校、和光鶴川小学校の校長を経て15年に着任。  
「算数の内容と構成」「学校インターシッパ」などの科目を担当。

●大瀧 三雄(おおたきみつお)  
現代人間学部教授。  
和光幼稚園・和光鶴川幼稚園の園長を経て16年着任。  
「保育者論」「保育実習指導」などの科目を担当。  
保育実習センター長などを務められた。

●梅原 利夫(うめはらとしお)  
現代人間学部教授。79年着任。  
専攻は教育学。「いじめ・不登校の教育学」「教育課程論」「共通教養の教育学」などの科目を担当。  
副学長、現代人間学部長、新学部設置委員長など務められた。

●山田 久(やまだひさし)  
経済経営学部教授。87年着任。  
専攻は理論経済学。「経済統計」などの授業を担当。  
和光大学総合文化研究所所長、学生研究助成金委員会委員などを務められた。



表現学部 総合文化学科特任教授

こばやし しげる

**小林 茂**

専攻分野：ドキュメンタリー映画

「映像研究」「映像表現」など担当。ドキュメンタリー映画の監督・カメラマンとして日本やアフリカなどの各地を訪れ、弱者に寄り添う視点で作品を制作し、国内外から高い評価を得ている。今回「力の弱い人が伸び伸びと生きる社会が、生きやすい社会」という思いを抱く小林先生のお話を伺った。

## 隠れているものを見て、伝える

### 1、見ている世界とは違う世界がある

小林先生は高校時代、砲丸投げの選手としてインターハイで活躍した。大学進学後も陸上を続けるが、心のどこかで他に打ち込めるものを探していた。そんな時、古本屋で見つけた本の影響で足尾鉍毒事件に興味を持ち、「公害は現地から」という言葉に導かれ実際に現地を訪れてみた。そこで見た衝撃的な光景（はげ山、荒れ野原など）から、自分の目で実際に見ることの大切さを学んだとのこと。

それから様々な現場を見たいと思う気持ちが強くなり、陸上部を辞め広島・長崎・水俣などを見て回った。もっと当事者の声を聞きたかったが、まだそこまでは入り込むことはできなかった。そんな時、水俣のドキュメンタリー映画を見て衝撃を受けたという。自分とは違い、カメラは家の奥深くに入って日常をとらえ、当事者の声を伝えていた。自分も「多くの人に自分の目で見た現場の光景や声を伝えたい」。そこから今につながる活動にのめり込んでいくようになった。

### 2、仕事に対する意識

映画制作で食べていくのは難しい。チリ紙交換、漬物販売など様々なアルバイトをしていた。初心者とみすかされて騙された。倉庫いっぱいたたんでいない段ボールを引き取った。割に合わない。ていよく倉庫整理をさせられたのだ。悔しい。「大学を出てまでやる仕事じゃない」とごまかした。あるとき、それは同じ仕事仲間を軽蔑していることと同じであると気づいた。

「仕事に対してプロになる」。そう意識してから行動が変わり、違った世界が見えるようになったという。差別意識というのは隠れていてわからない。非常に危うい。それを赤裸々にすることが大事なのだと気がついた。

### 3、大学生に向けて

自分のこれまでの価値観を疑ってほしい。なんとなく大学に来て講義に出席し帰っていくのはもったいない。主体的に行動して、あらたな価値観を発見していくという意識を持てば、授業の中で何かを得られるはず。

映画制作の場で教わったのは、ワンシーンで言いたいことは一つに絞ること、その一つが積み重なって映画として一つの大きなメッセージが伝わる。講義1コマごとに必ず何か一つ得ていくという気持ちを持って参加していけば、大学生活を通して大きな何かを得られるはずだ。

(文＝福永・島崎)

## STAFF MEMBERS

野内 愛加	芸術学科	15G	取材執筆	星野 史織	芸術学科	14G	レイアウト
清水 優希	総合文化学科	16T	取材執筆	金子 実希	芸術学科	15G	レイアウト
福永 渚	総合文化学科	16T	取材執筆	松本 美吹	芸術学科	15G	レイアウト
島崎 雅治	芸術学科	16G	取材執筆	吉田 菜々子	芸術学科	15G	レイアウト
藤巻 瞬	芸術学科	15G	撮影				
工藤 景穂	芸術学科	16G	撮影				

担当：企画係 Tel 044-988-1433



# OUR NEIGHBORS

Vol.21

～ 隣人探訪 ～

旧白洲邸 武相荘 まきやま よしお 館長 牧山圭男さん

今回、鶴川駅から徒歩約15分にある旧白洲邸「武相荘」を取り上げる。

武相荘は、白洲次郎・正子夫妻が昭和18年に鶴川地区の農家を購入し、移り住んだ邸宅である。現在、二人の娘である桂子さんとその夫の牧山圭男さんが管理し、記念館・資料館として一般公開している。

先日、武相荘を訪問し、館長である牧山圭男さんにお話をお伺いした。

武相荘は白洲次郎・正子が生活していた場所で、その暮らしぶりが感じられるように手入れをし残している。二人とも明治生まれで若き日に欧米で学んでおり、日本の伝統的な暮らしと海外のモダンなスタイルが融合した、独自の雰囲気のある場所になっているとのことだ。

私は以前ここに訪れたことがあり、不思議と居心地の良さを感じていた。今回お話を聞き、季節を感じさせてくれる散策路や茅葺き屋根の温かさ、見るだけでも心地よい着物や調度品等の展示物にそのような背景があると知り、心地よさの理由を理解することができた。また、日本が戦後の混乱から立ち上がっていく過程で奮闘した次郎の活躍を現す品々や、随筆家であった正子の仕事場も残されており、お二人のファンや歴史に興味がある人にとっても貴重な場所となっている。そして先日、2001年の開館以来75万人目のお客様を迎えたそうだ。

これを読んでいる皆さんにもぜひ武相荘に訪れて欲しい。物質的な豊かさとは異なる豊かな生活を感じられる場所で

あり、美しさや温かさから癒しを得られる場所でもあると思う。武相荘は、町田市指定文化財であり維持費もかかるため施設見学や各種イベントに参加するにはお金がかかる。しかし、見るべき価値のあるものがあり、感性が刺激される場所であるのだ。

館内には50人程集まれるスペースがあり、音楽ライブや発表会・展示会等にも活用できる。その利用料については、「和光大生には安くする」とおっしゃっていた。

最後に大学生に対するアドバイスもお伺いした。「紙(教科書)から学ぶだけではなく、何かに一生懸命打ち込むことが大切」正子の言葉だそうだ。井戸を掘るように何かを深めようとすると、その過程で地下水にあたり横にも広がっていくことができる。一生懸命取り組むことが新たな出会いを生み、新しい世界を広げることにつながるのだと感じた。

そして次郎の言葉も教えていただいたのだが、それは直接館長にお聞きいただきたい。館長はかなり年の離れた我々にも真摯に対応し、丁寧に話をしてくれた。とても博識で、白洲次郎・正子夫妻を通じて幅広い人間関係を築かれていることも伝わってきた。

せっかくこのような魅力的な場所があり、人がいるのだから、皆さんもぜひ訪問していただきたい。一歩踏み出すことで、新しい良質の地下水に巡り合うきっかけになると思う。

(文=野内)